

ことぶき第65号

●発行元 特別養護老人ホーム 梅寿荘/養護老人ホーム 梅寿荘
はーとほーと

〒630-0266生駒市門前町8-7

電話 0743-74-1175

FAX 0743-74-0452

<http://www.baijusou.jp/>

E-mail:baijusou@kcn.ne.jp

編集長/中村雄介
2013年1月1日発行

亥

「巳年」

昨年は、梅寿荘の創設40周年でしたが、今年はこの門前町に引っ越ししてきて10周年を迎える。やはり一つの節目として意識したいものです。す。やはりくつとよく似た字が三つ並んでいます。「巳」「巳」「巳」それぞれ音読みではシ、イ、コ(キ)です。それぞれの文字のなりたちも意味も違いますが、漢字の起源に詳しい白川静形文字は亥の形からだとされていましたが、この象漢字の意味は「やむ、おわる、すでに」などで、元来は「亥」の意味はありません。十二支の巳に亥があてられただけで、十二支の子の字にネズミの意味がないとのおなじです。訓読みでは「み」といっただのが略されて「み」と呼んだことに由来するそうです。さて、巳の音はシですから同じ音の社と通じて「しあわせ、さいわい」の意味があるらしいえればあまり気味の良い動物とはいえないが、巳さんや巳様となると神棚に祀られて家を守り、幸運を招く大事な神様です。巳年が本当年に幸せな年になるよう祈念いたしましたよ。



目次	「新年の抱負」…2p, 3p, 4p
	40周年を経て…5p, 6p
	感染症予防が重要な課題です…7p
	冬の食養生…7p
	マッサージボランティア…8p
	あでかけ日記…8p

事務所・医務・栄養課

不惑の年

次長・松岡利和

2F FL・堀本卓史

傾聴の年

事務・山本節子

事務・杉浦洋子

/パッショングの年

齊藤昌子

事務・高田維子

運動不足を解消し、
健康に過ごす

黒川美穂

心穏やかな人に
なる



謙虚の年

腹八分目の年

日々向上心

日々笑顔で
明るく接する

田澤富美枝

何事にも全力で
取り組む

板橋容子

色んな事に
チャレンジする

角岡絵里奈

やるべき事、
できる事に、
全力で取り組む

栄養課・堀井倫子

創意工夫の年

今倉澄子

初心を忘れず
一日一日を頑張る

栄養課・高木知代

初心にもどつて
一歩から

尾野サカエ

新年の抱負

元気賀新年

健康でありたい 新山

元気で過ごせます様に 原口

健康であります様に 木村

健康であります様に 西向

幸せになりたい 津田

今年も健康であります様に 三原

元気であります様に 西向松

開運 片山

今と変わらず幸福で暮らしたい 野田

1日1日元気であります様に 杉原

変わりがない様に 森

自己研鑽に努める 山口

健康であったら良い 福本

健康であります様に 黒田

ゆっくり暮らしたい 平野

今に言う事がない 吉田

PAUSE SMOKING! 小林

生活改善 囲野

去年よりも体が良くなったら

今年も皆さんのが良い年であ

健康であります様に 塩路

頑張ろうと思います 向井

ります様に 山田

初心を忘れず 辰巳

健康であります様に 宮

今年も美味しい物を食べるぞっ!

元気が一番 森本

いつも笑顔で(^ ^) 山林 絆!! 西島

感謝の気持ちを忘れず 小林直



さざんか・すいせん 新年の抱負

大西 礼子
張りのある生活が
エンジョイ出来る
様、心がけていき
たいと思います。

辻村 万希
利用者様と毎日樂
しい日々を過ごせ
ますように…

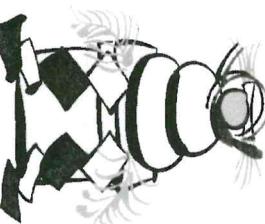
平本 美枝子
新しい年迎え皆様
で楽しく仕事をし
ましよう。

関根 猛
今年も健康第一で、
腹をかかえて大笑い
をし、また大声で歌
を歌えたらと…当然、
ベストのお世話を
徹します。

南 知明
健康で気持ちにゆ
とりをもって仕事
させていただきた
いと思います。

木村 記子
皆様がお元気で仲
よくお過ごし出来
ます様に。
(自分も自己管理
で)

中谷 千絵
家族の健康の為、苦手
な料理に力を入れよう
と思います。特に野菜
の苦手な子供に、おい
しくたくさん食べても
らいたいです



上平 浩世
今年も皆が健康で
いられます様に。

藤田 千恵子
円・樂・笑

長谷川 幸代
今年も「健康」が
一番。働いて、遊ん
で、充実した1年に
したいです。

松本 明子
Family&Family二
生きるということは
家族から学んだこ
とを大切にする。

瀬戸 里子
もう少し自分自身
しっかりすること。

山野 博久
利用者様に向き合
った介護を目指し
たい。

村上 尚
何事も小さなこと
からこつこつと。
家庭では、今年は
ぜひ家族旅行をし
たいです。

あじさい・ひまわり職員の新年に向けての抱負

あじさい

- 上平昇平 ・チーム力向上！ケアマネ合格！！ローン返済！！！
- 西 駒貴 ・日々、前進すること。
- 中村雄介 ・アガリ症克服
- 向井理恵 ・もっと余裕をもって行動し、体調管理をしっかりする事です。

ひまわり

- 政西恵美 ・苦手分野（整理整頓）の克服
- 杉田 円 ・日々、前進すること。
- 電田翔太 ・慣れない事も沢山あるが、素早く仕事をこなし利用者様との時間が取れるように頑張ります。
- 横野恭子 ・マッサージの免許や介護福祉免許をとりたいように頑張りたいと思います。
- 沖本綾子 ・健康第一

パンジー・コスモス職員 新年の抱負

健康に気を付けながら
頑張っていきたい

もっとトレーニング
をして今年こそ
体脂肪率を一桁に！

岩田

一步ずつ前進

中井

健康第一

中川

一生懸命仕事に励んで
いきたいと思っています

栗本

もっと体力を
つけたいです

宮北

早く一人前の
ヘルパーになるぞ！

喜多

病気が治るようにな
していきたいです。

今中

今年こそ
職員になるぞ！
この一年
健康で幸せに
過ごせますように

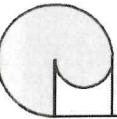
高藤

サルビア・カトレア



植田・・・今年こそケアマネ合格するぞお～！！
倉・・・今年も利用者様と楽しく元気で過ごせますように！
河井・・・今年も何事もなく無事で過ごせますように！
田中・・・今年は、去年よりも自分の仕事のスキルアップをさせたい。
喜多・・・早く子どもが欲しい。
小原・・・今年も皆様と楽しく過ごしたい。
杉田・・・今年もご利用者様と楽しく沢山のことを一緒にしたいです。

今年もよろしくお願いします。



梅寿荘創立40周年記念 敬老会を終えて、

敬老会実行委員長 上平 昇兵

敬老会では、全職員がご入居者様に、笑いと癒しを提供する為に、仕事そっちのけ…！いやいや、業務の合間をぬったり、居残りをするなどして練習に勤しむ、来る日へ向けて芸に磨き、当日の会場には、毎年たくさんの笑顔や笑い声に包まれる、梅寿荘の恒例行事となっています。しかし今年は様子が違います。そう！なんと今年は記念すべき梅寿荘40周年！！練習にも知らず知らずの内に熱が入りります。「記念すべき年にすべきにはいかない！」そんな熱意すら伝わってきます。半世紀ぶりにリコーダーを演奏する人、人形劇の人形作りに悪戦苦闘する人、初めて持つハンドベルに戸惑う人、セリフがなかなか覚えられ人、女装する人、妙に悪代官が似合う人様々ですが、限られた時間の中で来るべき日の為に、みんな一生懸命準備や練習に励みました。その甲斐あってか、当日は例年以上にご入居者様の笑顔と笑い声に包まれる中、大成功！！で終える事が出来ました。

また記念セレモニー「40周年の振り返り」では、梅寿荘のこれまでを振り返りました。昔を懐かしみ微笑まれるご入居者様や、当時の写真が映し出され、類中の中の伝統を赤らめる職員の姿がありました。当時を知らない職員は、40年という歴史の伝統を受け継ぎ、また新しい歴史を刻んでいく、そう誓いを立てました。だんだん何が言いたいのか解らなくなってきたが、とにかく今年も無事に敬老会を終える事が出来、ほっと一安心です。色々ご協力下さった方々、毎年毎年ありがとうございます。また来年もよろしくお願ひいたします。



40周年を迎える

梅寿荘 次長 松岡 利和

昭和47年8月3日、当時としては相當に大きな鉄筋コンクリート3階建てのたたずまいに、最新の設備機器をそなえ、地域に囑望される施設として梅寿荘が開設しました。運営開始時は初代の辻村泰圓施設長を含め、寮母・給食係などの10名程度の職員でスタートし、介護の手が十分に確保されない高齢者の入所受け入れを始めました。

梅寿荘の歴史を振り返る際に見逃せない、誇らしい特徴として、多くの方々に支援されて運営されていることが挙げられます。去る11月27日に恒例のボランティア懇親会をおこないましたが、今現役でボランティアいたしている方の中に、活動歴20年、30年という方が何人もおられました。中には梅寿荘開設もなくから現在に至るまで、40年近く活動されている方もあられました。

辻村泰圓先生曰く、「人々のやさしい美しい心をここにあつめ、思いやりと善意に生きさせて」誕生した梅寿荘が、これからも多くの方に支えられながらも、いざ困った時の拠り所として、親しまれる存在であり続けるよう努めていきます。開設当時の思いを初志貫徹していくので、これからも宜しくお願いいたします。

観月会



10月7日に
お月見会を行いました。
利用者様と一緒に作った
お団子を楽しみつつ
さんまの塙焼きを
いただきました。



「抵抗力の弱い高齢者への感染症予防が重要な課題です」 ～インフルエンザウイルスやノロウイルスにする感染症は、 ときに集団発生することが知られています～

主任看護師 今倉澄子

インフルエンザ対策

インフルエンザウイルスは冬場、空気が乾燥している時期に流行します。感染者の咳やくしゃみによってウイルスが飛散したり、手や指先を介して感染する事もあります。予防対策として手洗いやうがい、換気をこまめにして、加湿器の使用などで乾燥を防ぎます。咳症状がある人は、早めにマスク着用して居室対応を行い、他の人に感染しないようにします。ドアノブや手すりの消毒には消毒用エタノールや塩素系消毒液を浸した布などで拭き取ります。また、インフルエンザワクチンを接種して重症化を予防します。

ノロウイルス対策

ノロウイルスは冬場に下痢や嘔吐を引き起こします。感染性胃腸炎といわれ、激しい下痢や嘔吐を引き起こします。感染者の嘔吐物や下痢便にウイルスがあり、適切に処理・消毒しないと感染を拡げてしまいます。嘔吐物の処理は、窓を開けて使い捨てマスク・エプロンを着用し、塩素系の消毒液を浸した紙タオル・新聞紙などできれいに拭き取ります。広範囲に、触れるところ全て消毒します。同様にトイレの消毒も便座やドアノブ、手すり、壁、床などの広範囲に入れ、口をしつかり縛ることも重要です。嘔吐物や便の消毒が不十分だと、乾燥した後そこからウイルスが空気中に飛散し、空気感染を引き起こす事もあります。利用者の皆様が感染症に罹らないように、全力で予防に努め対応して参ります。

冬の食養生

管理栄養士 堀井倫子

冬は「寒」の季節です。その寒さがもたらす「寒邪」が、肌を守る陽気を傷つけ、「腎」の機能を低下させ、痛みや不快症状を引き起こします。「寒邪」に対しても温めることが原則なので、冬は温かい物を頂き、腎を養い、生命力（精力）を失わないようにしていきます。

日本では、鍋物を頻繁に食べて体を温めるようにしています。冬の「寒邪」から「腎」や体を守る食べ物として、生姜、山椒、ニラ、椎茸、黒ゴマ、黒きくらげ、黒豆などや、根菜類や冬場に旬を迎える野菜には、体を温める効果があります。

色の薄いものより濃いの方が体を温めます。たとえば、緑茶よりほうじ茶やウーロン茶、ビールより赤ワイン、また、温かい地域で作られたコーヒーより紅茶の方が体を温めます。山芋は、滋養効果も高く、体も温めるので冬に食べるには最適な食べ物です。
食べ物で体の中から温めて、冬のうちに生命力を養い、1年また健康に過ごすことができる準備をしましょう。

マッサージボランティア

8月より毎月1回生駒駅付近にある『みやび

療術院』よりマッサージのボランティアに来て頂いています。

普段中々マッサージを受けられない状況の入居者にとって、非常に好評です。来荘の時はいつも行列が出来ています。

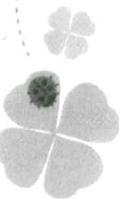
↓11月のマッサージの様子です。



みやび療術院スタッフより

私たちみやび療術院は、地域密着型店舗として少しでも地域の皆様に貢献できるよう努力しています。梅寿荘の皆様には月に1度しかお会いする機会がございませんが、日々の体の疲れを癒していただき皆様が素敵なお顔になるためのお手伝いが出来ればと思っています。

整骨院の院長及び整体スタッフがボランティアを担当させて頂いておりますので、体の不調や悩み・腰や膝の痛み等気になることは何でもご相談くださいませ。



おでかけ日記

カトレア 小原 貴子

私はつい最近、高野山の奥の院へ御参りに行きました。高野山へ行くと必ず挑戦するのが「祐勒石(みろくいし)」です。「祐勒石」とは、祠の中の石を、片手のみで中にある段の上に持ち上げると願いが叶うと言われている石のことです。軽く持ち上げられる人程、過去に犯してきた罪が軽いとも言われています。

石に触れるだけでも御利益があるので、皆さんも高野山を訪れた際はぜひ挑戦してみて下さい。

ことぶき第65号

2013年1月1日発行

ことぶき編集部

編集後記 読者の皆様あけましておめでとうございます。

先月にはあまり雪の降らない奈良県にも初雪が見られ、今までより寒さが増して来ているような気がします。それに伴ってカインフルエンザ・ノロ等が流行してきます。

皆様手洗い・うがいをしっかりと行い、予防に気を付けてくださいね。今年も梅寿荘季刊誌寿をどうかよろしくお願ひします。



白寿のお祝いにて

—中村雄介

中村 雄介
山口 陽太
村上 尚
今中 大介
杉田 和則
今井 康順